



株式会社ロスゼロ

プレスリリース：2025年12月11日

ロスおせちを救う！余剰分を遅くまで販売する「おそち」 12月12日販売開始

食品ロス削減に取り組む株式会社ロスゼロ（大阪市西区。代表取締役 文美月）は、一般のおせち注文後に余剰が見込まれる「ロスおせち」を、遅れても申し込め年内に届く「おそち」として販売いたします。



2025年12月12日、販売開始します！5年目となる今年も、お得＆みんなが笑顔になるお正月をお届けします。

ロスゼロの「おそち」とは

私たちロスゼロは、この“年末のもったいない”を無くすべく、5年前に「おそち」の販売を始めました。おそちには、二つの意味があります。

(1) 年末遅くまで注文できる：年内に注文・お届けできるおせち。← 今回はこちら

(2) 年明けに注文できる：「三か日に必ず食べなくても、オードブル感覚でゆっくり食べる」方に販売するおせち。

楽しみに待ってくださるお客様がいる一方で、心を込めて丁寧に準備したにも関わらず注文の締め切りとなり、行き場を失ってしまうおせちがある。そのギャップを埋めることができれば、もっと温かい年末、笑顔のお正月をつくれるのではないか——そんな思いから生まれた取り組みです。

そして今年は、「創業190年超の老舗高級日本料理店」が丁寧に手がけた特別なおせちが登場します。おトクに購入できるだけでなく年内お届けが可能なので、老舗高級日本料理店のおせちをおうちでゆっくり楽しみ、贅沢な時間を過ごしていただけます。

★販売開始日：12月12日午後以降

★配送時期：年末

★ご注文は[こちら](#)（公式オンラインショップ）。12日午後に商品アップ予定

※ロスの特性に準じ、順次追加や在庫次第で早期終了など、変則的な取扱いです。

■「おそち」の背景

おせちは、日本の一年の始まりを祝う大切な料理です。11月から12月上旬にかけて、多くの消費者がおせちの予約を入れますが、“実際の注文数”と食品会社が“準備していた数”に乖離があり、締め切った段階でロスおせちが生まれることがあります。予約数の変動や、店頭用に確保した在庫の売れ残り、直前のキャンセル——。そうした少しの誤差が、そのまま“廃棄”につながってしまうという非常に歯がゆい構造を抱えています。

おせちの重箱は多くの品数で構成されます。一品一品準備に必要な手間と時間が異なるうえ、それぞれ早くから準備されています。しかし一種類でも欠けると重箱として販売できなくなるため、結果として一品一品多めに作らざるを得ない背景があります。

さらには、年末の配送は大変混雑するので、間違いなく年内に消費者に届けるには早めに注文数を確定して配送準備に入らざるを得ず、これも需要の読みが難しい一因となっています。

■「おそち」が生み出す Win-Win-Win の価値

1) 製造・販売者のメリット（作り手の想いを守る）

- 廃棄予定だったおせちに“新しい販路”が生まれる
- 食材や職人の手間が無駄にならず、精神的な負担が減る
- 在庫ロスによる損失を最小限にできる

- 「サステナブルな取り組み」に参加でき、企業価値向上につながる
- 長年守ってきた味や伝統を、必要としている人に届けられる

2) お客様のメリット（特別なおいしさを、賢く・楽しく）

- 老舗や有名店のおせちを、手頃な価格で味わえる
- 食品ロス削減につながる購入で、気持ち良い買い物体験
- 「まだ食べられるものが捨てられない」課題に自分ごととして参加できる
- 家族の団らんや年末年始の特別な時間が豊かになる
- 選ぶことで社会に良いアクションを起こせる「応援消費」

3) ロスゼロのメリット（社会課題の解決 × 持続可能な事業）

- 年末に急増する“おせちロス”という社会課題を直接解決できる
- 作り手とお客様をつなぐことで、サステナブルな循環を実現させられる
- 関係企業や自治体からの信頼につながり、新たな協働が生まれる
- 社会的価値と経済的価値を両立できる“持続可能なモデル”となる

「おそち」は、年末に生まれがちな“もったいない”を、作り手も、お客様も、社会も喜ぶ“ありがとう”へと変える、「**みんなが幸せになる循環**」をつくる仕組みです。

※「おそち」はロスゼロの登録商標です。

●ロスゼロとは

ロスゼロは、まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品を活用し、食品ロス削減を目指す通販サービスです。企業から出る余剰在庫や規格外品を消費者にお得に届けることで、「もったいない」を「新しい価値」に変える取り組みを行っています。

サブスク型の「ロスゼロ不定期便」や、未利用食材をアップサイクルしたブランド「Re:You（りゅう）」などを展開し、購入によるCO₂削減量の可視化や、大学・企業への啓発活動も実施。

自治体との連携も積極的に進めており、豊中市、川西市、東大阪市とは包括連携協定を締結。子ども食堂への食品提供やSDGs講座の開催、環境イベントでの情報発信を通じて、地域の食品ロス削減と行動変容を促しています。

ロスゼロは、サーキュラーエコノミー（循環型経済）の実現を目指す社会貢献型スタートアップとして、持続可能な未来づくりに貢献しています。

●会社概要

会社名：株式会社ロスゼロ

代表者：代表取締役 文美月

所在地：大阪市西区北堀江1-1-21 四ツ橋センタービル9F

事業開始：2018年4月

資本金：6,000万円（資本準備金含む）

公式HP：<https://www.losszero.co.jp/>

●本件に関するお問い合わせ先

株式会社ロスゼロ 広報担当 山口

電話：06-4708-7802

メール：support@losszero.co.jp

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000168.000059829.html>

株式会社ロスゼロのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company_id/59829

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社ロスゼロ 広報部

電話：06-4708-7802 メールアドレス：support@losszero.co.jp